

大田区地域包括支援センターたまがわ

(さわやかサポートたまがわ)

地域包括支援センターでの活動

地域包括支援センターでは、地域でサロンや、介護予防教室を開催しております。そのいずれもが、ボランティアの皆様に協力をいただいているところです。

毎月第二水曜日の午後に開催している「オレンジカフェ」は活動を始めてから、すでに一年以上が経過しましたが、開始以来、同じボランティアの皆さんがカフェを手伝ってくださっています。

カフェは認知症サポート医によるミニ講座があったり、また脳トレ体操を行ったりと、役立つ企画を用意しておりますが、「カフェ」を名乗るだけに、ボランティアの皆さんが入れた美味しいコーヒーも好評です。夏にはアイスコーヒーも準備しました。

そして、何よりなことは、参加されておられる方々との交流です。一緒に懇談をしたり、体操をしたりしているうちに、気が付けば、すっかり顔見知りになっていることがあります。

「オレンジカフェ」ですが、実はボランティアの皆さんから、もう少しボランティアが増えないだろうかという要望をいただいております。

確かに、天候にも左右されますが、参加者も増加傾向にあります。私たち職員としてもボランティアを増員させたいところです。もし、この記事を読まれて、ご興味を持っていたのなら、どうぞ、私たちの地域包括支援センターにご連絡ください。

～オレンジカフェ開催案内～

(日時)

毎月第2水曜日

午後2時～午後4時

(場所)

特別養護老人ホームたまがわ

1階会議室



ボランティアに取り組みたい
と思ったら・・・。

ボランティア活動に興味があるのだけれど、どうしてよいか、どこで情報を得たらよいか分からないといった方もおられると思います。地域包括支援センターの窓口では、そのようなときのために「大田区社会福祉協議会」が発行している案内パンフレットを用意しています。

パンフレットの中には、私たちも関わる「高齢者のための活動」をはじめとして、「障がいのある方のために活動」、「児童のために活動」、そして「地域のために活動」といったように幅広く区内の様々なボランティアの募集情報が盛り込まれています。

また募集中の活動内容も、「オレンジカフェ」のような活動の他、手芸活動、唄や踊り、習字や絵画といった特技を活かした活動もあり、これまで培った趣味活動や技術が誰かの役に立つかもしれません。

編集後記

その他、ご不明な点などございましたら、どうぞご連絡ください。
地域包括支援センターたまがわ

☎ 5732-1026

広報誌「たまがわ 第9号」

はいかがでしたでしょうか。今号では「ボランティア」を特集しました。現在、施設ではボランティアの皆さんの協力なしでは開催できない活動が多々あり、参加される様々な方々の支援によって運営されています。そこで施設では、毎年5月に感謝の気持ちを込めて「ボランティア感謝の集い」を開催しています。

編集部一同



たまがわ

社会福祉法人池上長寿園

たまがわ事業部門

～第9号～

平成29年

4月20日発行

就任あいさつ

池上長寿園 たまがわ事業部門
統括事業所長 千葉 真由子

この度、平成二十九年四月一日付でたまがわ事業部門の統括事業所長として着任いたしました千葉真由子と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

着任して間もなくの通勤の道すがら、街中のあらゆる場所で満開となった桜に感動し、思い切り深呼吸をしました。

たまがわ事業部門という場で、ご利用者の皆様、ご家族の皆様、地域の皆様と出会い、地域の一員として事業運営に取り組めることを幸せに思うと同時に、気持ち引き締まる瞬間でした。

この瞬間の初心を忘れずに、たまがわ事業部門が今日まで使命をもって推進してきた地域包括ケアへの思いを絶やすことなく、更に熱く、深く、充実させていくこと、決意を新たにしております。

たまがわ四つの行動指針

- ①あらゆるニーズに応える、それがプロ
- ②その人がその人らしく生きることを支えるために私たちがいる。
- ③みんなでみんなを「家族」チームの一員
- ④楽しみ、喜びを共有しよう。

この四本の柱を軸に、職員一丸となり、事業所のご利用者の皆様への最適なサービスを継続して提供すると同時に、地域で暮しの高齢者やご家族へ、二十四時間いつでも安心の提供ができるよう、チャレンジ精神をもって、事業運営を推進してまいりますので、今後ともご指導よろしくお願い申し上げます。



社会福祉法人
池上長寿園

今号は、「ボランティア」特集です。表紙写真は多摩川土手の桜です。

特別養護老人ホーム

たまがわ



これまでも、当施設で運営をお手伝いいただいている個人又は、団体のボランティアを誌面で取り上げ、ご紹介させていただきました。

ボランティアの皆さまには、日頃の各自の活動に加え、時間の許す範囲で施設のイベントにもご協力を頂いています。夏の『サマーフェスタ（夏祭り）』や今回ご紹介する『お花見』が、その代表的なものとなります。

特養たまがわの『お花見』

施設開所以来、ご利用者の方には桜の開花時期に合わせ、お花見を楽しんでいたでています。

特養たまがわは、敷地の広さは区内でも有数の施設ではありますが、残念ながら敷地内に桜の樹はほとんどありません。しかし、その立地が、区の花の名所とされる多摩川土手（ガス橋周辺）に近く、満開の時期ともなれば、その景観は大変素晴らしいものとなります。

ボランティアの活動として

ご紹介しましたように『お花見』は、短期間に多くのご利用者に参加いただくイベントです。

施設には、約二百名近い方がご入所されており、お一人では歩くことが難しく、車椅子を使用され、生活の中でも介助を必要とされている方がほとんどです。

そのため、施設の外へ出るためには、ご利用者お一人お一人に介助の手が必要になります。当然、職員はお手伝いをしますが、ボランティアの皆さまに様々なご協力をいただいています。

具体的には

- ・外出のための防寒具の着脱
- ・ご利用者の車椅子誘導
- ・外出時の話し相手
- ・外出後、車椅子の車輪の清掃

などです。

今年も多くの個人や団体のボランティアの皆さまに支えていただき、沢山のご利用者が『お花見』を楽しむことができました。

来年もご利用者の喜びや楽しみを感じて頂く機会として続けて行ければと考えております。



ボランティア大募集

施設では、ご利用者の生活の補助や施設の運営の一部をボランティアの皆さまにご協力を頂いています。

具体的には

- ① イベントのお手伝い（年一回程度）
 - ・夏祭り（模擬店の補助）
 - ・お花見（今回ご紹介した内容等）
- ② 日常生活上でのお手伝い
 - ・洗濯物（衣類等）たたみ
 - ・クラブ活動の準備や補助
- ③ 定期イベントのお手伝い
 - ・音楽喫茶の補助
 - ・園庭のお手入れ
 - ・居酒屋イベントの補助
- ④ その他
 - ・活動の発表など

こういった活動にご興味のある方ご連絡をお待ちしています。

【お問合せ先】

担当 課長補佐・小泉
電話 5732・1021
交通費の支給あり（限度額設定あり）
曜日・時間（短時間でも可）は
ご相談させていただきます。



たまがわ高齢者在宅

サービスセンター

デイサービスの

日常ボランティア

デイサービスのボランティアの皆様には、あらゆる場面において、ご協力を頂いています。これまでも、様々な場面で活躍されているボランティアさんをご紹介させていただきます。今回は、日常のボランティアさんについてご紹介いたします。

ボランティアの一日

朝は、到着されたご利用者様を玄関までお迎えに行きます。デイルームに來ると、席のご案内や、暖かく美味しいお茶をお出しします。そして、ご利用者のお話し相手になります。

入浴が始まると浴後のご利用者の髪をドライヤーで乾かし、水分補給のた

めの冷たいお茶をお出しします。

ご利用者との会話をしながらお昼のお茶やおしぼり、エプロン等の準備を職員と一緒にします。

お昼になると、お茶とおしぼりを配り、職員と一緒に配膳を行います。その後、ボランティアさんも昼食休みとなります。

午後は、まず体操後の水分補給の準備をします。

十四時からはレクリエーションの時間になり一緒に楽しんだり、散歩や外出訓練の時は車椅子を押して頂くなど、補助的なお手伝いをして頂いております。

十五時になるとおやつの時間になるため、お茶やおやつを用意を職員と一緒にいたします。その後は、洗い物等の後片付けをします。

十六時からご利用者とお話をしたり、テーブルゲームをして時間を過ごし、一日が終わります。

ボランティア大募集

カフェのボランティア

毎日、特養たまがわ1階においてたまカフェ喫茶を14時から16時まで開催しております。デイサービスは毎週水曜日を担当しており、この時間を職員と一緒に準備からコーヒ等の提供・いらした方の話し相手・片づけまでお手伝いして頂いております。



ボランティア募集

日常ボランティア以外にも趣味の時間を充実させる様々な活動にご協力頂いております。このような活動に興味のある方、短時間の活動でも構いませんのでご連絡をお待ちしております。



連絡先

TEL : 5732-1023

FAX : 5732-1027

担当 山本・木村

インターネット検索

池上長寿園より

デイサービスたまがわ

をクリック